

## 5 | 高校生から親への影響

憲法改正の国民投票運動について検討した国会審議では、社会科の時間に先生が子どもたちに特定の憲法改正案に賛成・反対するように講話し、それが親に伝わり、影響を与えることが懸念されています。

しかし、子どもたちが先生の話聞いて、親たちと政策や憲法改正について話し合うというのは、まさに民主主義の実質化を目指す「熟議」として理想的な姿ではないでしょうか。

さらに憲法は何十年、すなわち何世代にも渡って通用するものである以上、家庭内の熟議を通じて、投票権のない子どもたちが考えたことを親に代弁してもらおうという重要な契機も存在すると言えます。

### 熟議

民主主義では十分な議論を尽くすうえで、決定することが重要ですが、最近ではその議論をより実質的にするために「熟議 (deliberation)」が叫ばれ、文部科学省も推進しています。

## 6 | 生徒会って、政治活動？



高校生

第一志望のW大学にAO入試があるらしいんだ。生徒会長とかやると、有利になるかな？

それとも政治活動っぽくて、不利になる？



レクチャー

### 1 | 生徒会と民主主義

みんなのことはみんなです。このような民主主義の理念を私たちは学校で学びます。それは社会科だけではなく、小学校の児童会、中学校の生徒会、そして高校の生徒会を通じて実践的に学んでいます。

生徒会会長や役員は、演説会などを通じて、選挙で選ばれます。また生徒会の方針や運営については各クラスの代表による会議、また生徒総会で議論し、多数決で決定します。まさに民主主義です。

生徒会の中でも、生徒会長は重要な役割です。生徒会役員のみならず、先生方、PTA、学外に対しても生徒会を代表します。日本国で言えば内閣総理大臣、会社で言えば代表取締役社長のような存在ですね。

以上のようなことからすれば、生徒会に参加すること、そして生徒会長などの役員を務めることは、広い意味での政治的な